

NPO 法人ソレイユ・ヴェルプレット（佐賀県三養基郡基山町）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

理念

私たち（FC ソレイユ）の活動の目的は人作りです。ソレイユでサッカーに出会い、サッカーを好きになり、一生懸命楽しむことで選手たちは成長していきます。スポーツなので勝ち負けは当然ありますが、その目標を達成するためにどのような努力をするのが大切なことだと考えています。スポーツを通じて、組織での役割とはなにか、なにが重要なのかを学びます（協調）。

チームで目標を持ちチームメイトと目標を達成する喜びとはどんなものなのかを知ります（協同）。

その中でそれぞれが輝けるような個性を身につけられるようにサポートを行います（自主、自律）。

学校では教えてくれない、社会（サッカークラブ）でしか学べないものを卒業までに身に付けて欲しいと考えています（青少年の社会教育）。

私達は子供たちの人生がより豊かになるような経験をえられる環境作りを行います。

■ 主な活動内容

幼児から中学生向けの佐賀県鳥栖市、基山町にあるサッカー学校です。FC コースとスクールコースがあり、それぞれの目的に合わせて選択可能です。サッカーの技術はもちろん、集団行動の中で自立心や社会性も学べるサッカー教室です。今年度より社会人チームを発足し卒業生を中心にいつまでもサッカーを楽しめる環境作りを行っています。また、個別指導学習塾を開校しそれぞれの学力、スケジュールなどに合わせて学習のサポートを行います。

■ 私たちのグラスルーツ宣言

NPO 法人ソレイユ・ヴェルプレットはサッカークラブ FC ソレイユの運営を行い 12 年を迎えました。今年度より卒業生中心の社会人チームを設立しいつまでもこの地域でスポーツを楽しむ環境づくりを行っています。また平日の指導が難しい少年チームへの指導者派遣を行い活動が継続できるようにサポートを行っています。

地域では新しい取り組みですが、サッカー部が無くなったり、人数が少なく活動が難しい地域のために中学生のクラブチームを立ち上げ運営のサポートを行っています。

地域のスポーツ活動が今後も続けられるように今後も新しい取り組みを行いたいと思います。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

幼児から中学生の活動を主に行ってききましたが、今年度より社会人の活動を始めました。彼らの年齢が上がるにつれて

今後シニアチームの活動も計画しています。また高校生年代の活動を数年以内に開始し次の年代へスムーズに活動の継続が行えるようにいたします。

<補欠ゼロ>

各年代に定員を設けていることでできるだけ各選手の出場時間に偏りが出ないように活動しています。人数が多い場合は複数チーム登録することで出場時間の確保を行います。

障がい者サッカー：知的障がいや発達障がいのお子様、機能障がいのお子様も健常児と一緒に同じ活動に取り組めるようにしています。スタッフ間で情報を共有し出来るだけみんなが同じ活動ができるように努めています。

<女子サッカー>

私たちのクラブでは創立当時から女子選手に受け入れを行ってきました。ですが、男子の中で活動することが年代が上がるとなると難しくなります。そこで、地域のクラブと協力して女子チームの活動が始められるように準備を行っています。

<施設の確保>

創立から地域のグラウンドを年間の定期利用者として確保することができています。また、今後クラブのグラウンド、クラブハウスの建設を行うため計画を行っています。

<社会課題への取り組み>

当法人では佐賀県ふるさと納税（NPO等の支援）を活用し送迎バスの導入や指導者の充実、会費等のサポートを行っています。また地方創生 SDGs 官民連携プラットフォームへ参加することで自治体と協働し地域の課題解決を行っています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)